

令和2年度 緑ヶ丘区地域未来ビジョンに関する取り組み状況

新型コロナウイルスの感染拡大により、昨年度実施したワークショップやアンケートにあった盆踊りや飲食を伴うイベントなどの人が多く集まるイベントの開催が困難になった。

そのため、地域おこし協力隊による見回り活動や団地内の活動団体と一緒に活動を行うことで、住民のニーズの把握に努めながら、住民との交流を深めた。

これらの活動と昨年度のアンケートの結果から、入念な新型コロナウイルス対策を行いつつ、生活環境の充実化のための企画を協力隊が中心となり行った。

1. 令和2年度の取り組み実績

1) 協力隊による地域活動への参加

主 催	①クリーンの会 ②緑ヶ丘区自治会 ③舞桜会 ④白梅会&おいでマンド	■概要 地域おこし協力隊が地域のキーパーソンやニーズ、意見を把握することで、今後の活動を円滑に進めるため、自治会や住民団体の活動に参加した。
実 施 日	①令和2年6月8日、10日 (第2・第4土曜) 令和2年11月27日(土) ②令和2年9月～令和3年3月 (毎月第1土曜日) ③令和2年9月～令和3年3月 (毎週水曜・隔週金曜) ※協力隊は9月のみ参加 ④令和2年9月27日(日)	■活動内容 ①除草作業/落ち葉拾い 緑ヶ丘区内の3つの公園において除草作業を実施した。 11月には第2公園のみ、落ち葉拾いを行った。 ②自治会役員定例会議 自治会長を中心とした自治会運営に係る会議に参加し、協力隊主催のイベントをいくつか提案した。 ③よさこいソーラン・女踊り 練習 よさこいソーランや女踊りの練習に参加し、交流を深めた。 ④世代間交流スポーツ大会 白梅会とおいでマンドが協力し、ニュースポーツを中心とした世代に関係なく楽しめるスポーツ大会に参加し、住民と交流を深めた。
時 間	①8:00～10:30 ②18:00～20:30 ③13:30～15:00 ④ 9:00～12:00	
場 所	①緑ヶ丘区内公園3か所 ②緑ヶ丘区自治会集会所 ③緑ヶ丘区自治会集会所 ④緑ヶ丘区第一公園	■協力隊所感 1年を通して様々な活動に参加させていただき、色々な方と交流し、各団体とのパイプを作ることができた。今後はこのつながりを活かし、団体とも連携した企画を実施していき、緑ヶ丘区の活性化につなげていけたらと思う。



④世代間交流スポーツ大会

2) 避難経路確認訓練&大抽選会への参加 (主催：緑ヶ丘区自治会)

実施日	令和2年12月5日(土)	<p>■概要</p> <p>新型コロナウイルスの影響により、例年開催されている「茶話会」が開催中止となったため、感染対策を講じた上で、住民交流を兼ねた避難訓練が行われた</p> <p>■内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自宅から一時避難所である集会所までの移動時間の報告 ・参加者を対象とした抽選会 <p>■自治会役員からの感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会の負担が少なく、感染対策がとられており、一石二鳥である。 ・住民からの反響が良く来年度も行いたい。 ・高齢者の多い地域で自分の力で避難できる人がどれくらいいるかが把握できる貴重な機会でよいと思う。
時間	9:00~16:30	
場所	緑ヶ丘区自治集会所	
参加者	自治会関係者 緑ヶ丘区住民 地域おこし協力隊	



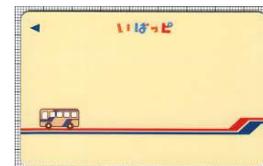
抽選会



避難経路の確認

3) 「いつもの暮らしの足を考える」への参加 (主催：企画経営課)

実施日	令和3年3月13日(土)	<p>■概要</p> <p>緑ヶ丘区自治会と茨城交通、東海村が話し合いを重ね、4月から団地内にバス停が新設されることとなり、今後のバスの利用について三者で意見交換を行った。</p> <p>■内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線バスルートの変更及びバス停の新設・移設 ・公共交通の現状と今後の戦略 ・質疑応答 <p>■緑ヶ丘区の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスの乗り方講座の開催 ・地域内行事の景品に「いばっピ(茨城交通のICカード)」を検討 ・運行ルート上の路上駐車禁止の声掛け等
時間	10:00~11:30	
場所	緑ヶ丘区自治集会所	
参加者	自治会関係者 緑ヶ丘区住民 茨城交通株式会社 企画経営課職員 地域づくり推進課職員 地域おこし協力隊	

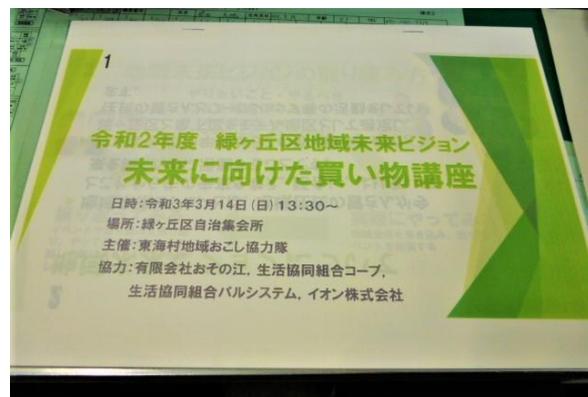


3) 未来に向けた買い物講座の開催 (主催：地域おこし協力隊)

実施日	令和3年3月14日(日)	<p>■概要</p> <p>令和元年度に実施したアンケートにおいて、高齢化により、運転ができなくなり、買い物に困っているという意見が最も多かったことから課題解決に向けた取り組みとして配達・宅配サービスの紹介を行った。</p> <p>■内容</p> <p>「くるくるマルシェ」、「コープデリ」、「パルシステム」、「イオンネットスーパー」の利用方法を説明</p> <p>■協力隊所感</p> <p>コロナ禍でありながら、地域未来ビジョンの目指す未来に向けた話し合いとそのための活動を行うことができた企画であった。</p> <p>質疑応答の時間では講座の感想だけでなく、「高齢者が多くLINEの使い方を教えてくれる人がいないため講座を開いてほしい。」と、次につながる意見も聞くことができ、地域の課題解決に貢献できるような企画を今後も実施していきたい。</p>
時間	13:30~15:00	
場所	緑ヶ丘区自治会集会所	
参加者	自治会関係者 緑ヶ丘区住民 地域おこし協力隊 地域づくり推進課職員	



買い物講座の様子



当日資料

2. 2年目の活動での気付き

昨年度実施した住民アンケートに加え、今年度緑ヶ丘区に提案・実施した企画に対する住民の反応等から、高齢化が進む緑ヶ丘区では、住民の交流を目的とする事業よりも交通手段や買い物など生活に関わる事業へのニーズが高いことを感じた。次年度はその点を踏まえた事業の実施を検討する。